

平成29年度奄美考古学会沖縄大会の開催(案内)

奄美考古学会会長 高宮 広土
沖縄国際大学講師 宮城 弘樹

初秋の候、御清栄のことと存じ上げます。

このたび、下記の日程で合同学会を開催します。本合同学会は、奄美・沖縄における貝塚時代後期（古墳時代後期～平安時代併行）の土器編年の併行関係及び統一編年案を検討することを目的としています。

また、両地域の研究者が現在の研究の到達点と今後の取組むべき課題を確認・共有し、奄美・沖縄諸島全体を視野に考古学的研究を深めていくきっかけになることを期待しています。

多くの方の御参加をお待ちしております。

記

- 1 主 催：平成29年度奄美考古学会沖縄大会実行委員会
- 2 日 時：平成29年11月18日（土）
- 3 場 所：沖縄国際大学5号館314教室
〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号
- 4 テーマ：「奄美・沖縄における貝塚時代後2期の土器編年」
- 5 日程：
12：30～13：00 受 付
13：00～13：10 開会の挨拶、日程説明
【研究発表】※質疑応答含む
13：10～13：50 「奄美・沖縄における貝塚時代後2期の土器研究の現状と課題」
新里貴之（鹿児島大学）
13：50～14：30 「兼久式土器の編年」 鼎丈太郎・與嶺友紀也（瀬戸内町教育委員会）
14：30～14：40 休憩
14：40～15：10 「アガジャンガー式土器の編年的考察」 安座間充（金武町教育委員会）
15：10～15：40 「フェンサ下層式土器の編年的考察」 宮城弘樹（沖縄国際大学）
【意見交換】
15：40～16：40 「奄美・沖縄における土器編年の併行関係について」
【関連発表・調査速報等】
16：40～17：10 「南島出土中国陶磁の産地と流通について」
森達也（沖縄県立芸術大学）
17：10～17：30 「ケブラノコシ遺跡等の調査成果」 岩本さつき（喜界町教育委員会）
17：30～17：40 閉会行事

懇親会のご案内

今後の研究会の在り方等自由な雰囲気での意見交換できる場としたいと考えております。是非多くの方のご参加をお待ちしております。

(期 日) 平成29年11月18日(土) 18:00~21:00

(場 所) 亜洲飯店(沖縄国際大学から徒歩3分)

(参加費) 3,000円

